

翔

第12号 (平成8年10月1日)



山原昌娃きもの着付学院

フォーラム七尾記念事業

ファッションショー

フォーラム七尾ホール



ここにファッションショーの内容を紹介するとともに、ショーを盛り上げて下さいました多くの皆様に心より感謝と御礼を申し上げます。



原先生、学院の皆様大変お世話になりました。貴学院のますますのご発展を祈念いたしております。

ファッションショー開催にあたり山原先生、学院の皆様大変お世話になりました。貴学院のますますのご発展を祈念いたしております。

第一部 小さい秋
通リゃんせ、あんたがたどこさ、
ふるさとの童謡にのせ子供、男性
女性のいろいろな着物の紹介

第二部 芸者の着付
三味線、長唄にあわせ関東風、関

第三部 随筆朗読 山原先生

第四部 演歌で綴る振袖ショー
「瀬戸の花嫁」「川の流れるよう

に」の曲にあわせ華麗に着付されたモデルさんが「娘よ」の演歌で舞台を歩かれた姿はまるで絵を見ているようでした。

ファッションショー開催にあたり山原先生、学院の皆様大変お世話になりました。貴学院のますますのご発展を祈念いたしております。



また、学院長による朗読や、振袖のちよつとしたマナー講座なども行なわれ、多彩なファッションショーとなりました。

平成七年十月十五日、フォーラム七尾記念事業「唄で綴るきものファッションショー」がフォーラム七尾ホールで行なわれました。一般市民の皆さんや可愛いお子さん達にも参加していただき数々の唄に合わせて着物のすばらしさを織り成してゆきました。



唄で綴るきものファッションショー開催

フォーラム七尾館長 酒井美智子

オープニング

六人のモデルさんによるニュー着物でショー開始

第一部 小さい秋

通リゃんせ、あんたがたどこさ、ふるさとの童謡にのせ子供、男性

女性のいろいろな着物の紹介

第二部 芸者の着付

三味線、長唄にあわせ関東風、関西風の芸者さんの着付公開授業

第三部 随筆朗読 山原先生

第四部 演歌で綴る振袖ショー

「瀬戸の花嫁」「川の流れるように」の曲にあわせ華麗に着付されたモデルさんが「娘よ」の演歌で舞台を歩かれた姿はまるで絵を見ているようでした。

ファッションショー開催にあたり山原先生、学院の皆様大変お世話になりました。貴学院のますますのご発展を祈念いたしております。

ファッションショー開催にあたり山原先生、学院の皆様大変お世話になりました。貴学院のますますのご発展を祈念いたしております。

ファッションショー開催にあたり山原先生、学院の皆様大変お世話になりました。貴学院のますますのご発展を祈念いたしております。

ファッションショー開催にあたり山原先生、学院の皆様大変お世話になりました。貴学院のますますのご発展を祈念いたしております。

ファッションショー開催にあたり山原先生、学院の皆様大変お世話になりました。貴学院のますますのご発展を祈念いたしております。

ファッションショー開催にあたり山原先生、学院の皆様大変お世話になりました。貴学院のますますのご発展を祈念いたしております。

ファッションショー開催にあたり山原先生、学院の皆様大変お世話になりました。貴学院のますますのご発展を祈念いたしております。

ファッションショー開催にあたり山原先生、学院の皆様大変お世話になりました。貴学院のますますのご発展を祈念いたしております。

ファッションショー開催にあたり山原先生、学院の皆様大変お世話になりました。貴学院のますますのご発展を祈念いたしております。

ファッションショー開催にあたり山原先生、学院の皆様大変お世話になりました。貴学院のますますのご発展を祈念いたしております。

ファッションショー開催にあたり山原先生、学院の皆様大変お世話になりました。貴学院のますますのご発展を祈念いたしております。

ファッションショー開催にあたり山原先生、学院の皆様大変お世話になりました。貴学院のますますのご発展を祈念いたしております。

ファッションショー開催にあたり山原先生、学院の皆様大変お世話になりました。貴学院のますますのご発展を祈念いたしております。

ファッションショー開催にあたり山原先生、学院の皆様大変お世話になりました。貴学院のますますのご発展を祈念いたしております。

ファッションショー開催にあたり山原先生、学院の皆様大変お世話になりました。貴学院のますますのご発展を祈念いたしております。

ファッションショー開催にあたり山原先生、学院の皆様大変お世話になりました。貴学院のますますのご発展を祈念いたしております。

ファッションショー開催にあたり山原先生、学院の皆様大変お世話になりました。貴学院のますますのご発展を祈念いたしております。

ファッションショー開催にあたり山原先生、学院の皆様大変お世話になりました。貴学院のますますのご発展を祈念いたしております。

ファッションショー開催にあたり山原先生、学院の皆様大変お世話になりました。貴学院のますますのご発展を祈念いたしております。

ファッションショー開催にあたり山原先生、学院の皆様大変お世話になりました。貴学院のますますのご発展を祈念いたしております。

ファッションショー開催にあたり山原先生、学院の皆様大変お世話になりました。貴学院のますますのご発展を祈念いたしております。

ブティック

パトリア2F

野ばら & Nobara story

エレガンス&キャリア

野ばらパトリア店 (2F)

Tel53-6217 Fax52-7271

Tel53-0775

〒925 石川県羽咋市兵庫町西4番32

Yuu 美容室 優

中村 ゆかり

Phone (0767) 22-1110

HAIR STUDIO

Do. Do

OPEN/AM8:30~PM6:00

※毎週日はOLデー

OPEN/AM10:00~ パーマ受付6:00マデ

氷見市大野新69-1 (市民病院前) ☎72-5758



♪
 どうりやんせ どうりやんせ
 ここはこの細道じゃ
 天神様の細道じゃ
 どうぞどうしてくだしやんせ
 澄みきった童謡が会場に流れ
 可愛い子供達が登場……..
 仕草ひとつひとつに拍手がお
 くれました。



唄で綴る きものファ 平成7年10月15日



唄で綴るきものファッションショー
 に、山原先生始め皆様方のご好意で、
 娘を出演させて頂きました。フォーラ
 ム七尾での練習、当日朝のリハーサル
 と皆様お忙しい中、お世話して下さい
 ました。
 娘は、松根ゆかりさんの歌とともに
 ウールの着物を着て歩いたのですが、
 何しろ四才のわがまま娘、果たして本
 番でうまくできるか親のほう緊張気

北原 慶子



味でした。しかしながら親の心配をよ
 そに、本人は着物が着られてうれしか
 ったのか、舞台上立つのが気持ちよか
 ったのか、あまり恥ずかしがりもせず
 どうにか無事にお役を果たすことがで
 きました。(終わるとすぐに「もう着
 物はいやだ」と脱いでしまったのです
 が。)
 娘にとつての晴れ舞台、いい経験を
 させて頂きました。お世話して頂いた
 皆様、ありがとうございました。



ドローンと幕あけは
 ニュー着物。
 網タイツでさつそう
 と歩くモデル、異様な
 ファッションに会場の
 皆様から歓声とも驚き
 ともとれる大きな声。
 “本当に着物なのです
 か”との質問をうけま
 した。

心・創・美

創業明治24年

春周

七尾・輪島・金沢・野々市・鳴和・羽咋 はろしゅう

七尾店	七尾市生駒町	☎(0767) 52-3162(代)
輪島店	輪島市河井本町1丁目	☎(0768) 22-6113
金沢店	金沢市古府1-212	☎(0762) 69-3377
野々市店	金沢市横川7-50	☎(0762) 80-1381
鳴和店	金沢市春日町8-12	☎(0762) 51-8195
羽咋店	羽咋市本町コ122-1	☎(0767) 22-7308

鉄筋工事一式

有限会社 山田鉄筋工業所

代表取締役 山田 弘

氷見市惣領295-1 FAX兼用 ☎91-1002(工場) ☎91-5410(自宅)

- 自家用自動車総合保険 ●ゴルフ保険
- ホリデー・レジャー総合保険

竹腰 順子

氷見市湖光289 TEL74-2608 FAX74-3319

ファッションショーに参加して



生演奏で初の試み



舞台で唄を

岡島久美子

日本民謡に所属されている先輩からのお誘いで「唄で綴るきものファッションショー」に唄の方で参加させて頂きました。私の担当は芸者さんの時に山中節、振袖の時には川の流れるように二曲でした。カチンカチンの私に「お願いしますね」と声をかけて下さった山原先生、その笑顔に励まされて、一歩一歩と花道を進む、シーンとした会場に美しい三昧の音が流れまっ白だった頭の中に歌詞が甦り、三題目が終わる頃には着付の方が見事に仕上がっていて、普段のショーではなかなかお目にかかれない芸者さん達の姿、とてもあでやかで感動を覚えました。そして、川の流れるように唄に合わせての登場は振袖チームでした。初々しいモデルさん達、会場は色とりどりの花が咲いた様でした。

全て手作りだというファッションショー、皆様がとてもテキパキしていてスムーズにステージが進み、私にとって貴重な体験の舞台でした。とても勉強になりました。お声をかけて下さった皆様方、本当にありがとうございました。



芸者を着付して

河原佐代子

この度、「唄で綴るきものファッションショー」の芸者着付に出演させていただき、感想の一端を述べさせていただきます。正直言って初めはあんなすてきで艶やかな着付が出来るかと心配でした。でも、みなさんに見ていただく思いが私を一心させ、練習に励みました。着付には、関東風と関西風があり私は関西風をさせていただきました。芸者姿の艶やかさを出すにはヒップあたりのきれいな線の出し方、裾は八掛の出し具合。関西風の衿は片方だけ赤えりを折り返します。帯に関しては①角だし帯結び②すだれ帯結び③お太鼓帯結び、④の場合角の出し方、⑤の場合は正座して帯の下線が床すれすれにしなければならぬこと、⑥の場合は丁度よい大きさ、それぞれに苦心を致しました。出演中は観衆の人のことは何もわからない内に終わりました。メイク・かつらの仕上りが良く、芸者さんを一層引き立てて下さいました。大変貴重な体験をさせていただき感謝致します。



ナタリー・マッキーさん



千秋芳子先生

唄で綴る きものファッ



翔第十一号に寄稿いただきました
宮田教育長様よりの随筆「回想」を朗
読する山原学院長



司会者として

石倉紀久子

日頃は和服とは縁のない生活を送りながらも、きものにはとても興味深く思っております。又、年を重ねるごとに懐かしく貴重に思うのは日本の文化、民俗衣裳への私の価値観でしょうか。そんな私に、きものファッションショーへの参加の機会をいただきました。初体験の不安はありましたが、唄で綴るショーにも魅力があり、今や文化人として尊敬申し上げる山原先生が、どのようなショーを作られるのか等々、好奇心がふくらみ本当に楽しい時間を得ました。

人様よりほんの少し丸味のある私のボディには、きものは窮屈で苦になるのですが、先生方の着付は素晴らしく、楽に着れて私の女っぷりも上がったこと！又、何とも自然に足元と口調が大和なでしこになるのもいとおかし。この頃意識の奥にすっかりしまい込んだ日本の心を興させ、美しく優しい唄声にモデルさん達も生き生きと行き交い、ショーは素晴らしいものでした。一つの業を成すスタッフの皆様の努力に感謝し、日本の今昔が自然の風のように溶け込んだ一時を楽しませていただいたことに心から感謝申し上げます。



「早変わり」の引抜き技術を指導いただきました

ショーに向け芸者の着付を松本先生に習う（勉強会）



優秀賞



優秀賞 Seven star チーム

優秀賞『恋文』

Seven star

今回のテーマは「飛鳥」。どこに
的を絞っているのか、見当もつきま
せませんでした。そこで私達は飛鳥時代
の恋物語を取りあげる事にして、乙
女のはかない恋心を一本の袋帯を使っ
て表現して見ました。結ぶ度に形が
変わったり、バランスが悪かったり
の連続……。本番当日に夢を託した
ところ、今迄にない仕上がりました。
まさか入賞するとは思わなかったの
で呼ばれた瞬間、信じられないと云
う思いで一杯でした。
講師を取ったばかり、勿論コンテ
ストに参加するのも初めてだったの
で作品の完成だけが目標でした。そ
れなのに、優秀賞を頂けるなんて…。
これを励みに今後も頑張って行きた
いと思います。本当に有難う御座居
ました。

二位



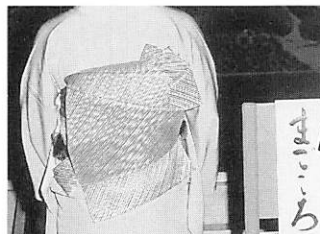
第2位 プリンセスチーム

二位『舞』

プリンセス

初めての参加でとまどいながらも
「飛鳥」という言葉からいろいろなア
レンジして、やっと考え出しました。
帯あげの中心に変化をと考え帯あげ
にひだを作り、片方は丸く山ひだを
作り、もう片方は扇を形取って可愛

三位



第3位 ウィンクチーム

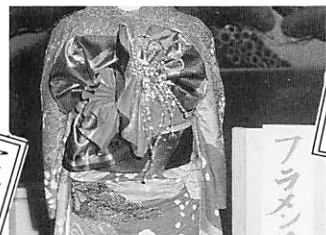
三位『まごころ』

ウィンク

昨年度、最優秀をいただいでひき
続きの三位入賞。まさかの入賞に感
動もひとしおでした。
テーマの「まごころ」は、まさに
不惑の年、四十才を迎えたモデルの
心境そのもの。ミセスらしい色留袖
に映える帯結びということで、メン
バー会議も議論が白熱したようです。
後見結びならぬ後見折りという斬新
な発想で、「斜」を生かした線を出
すため幾度となく失敗を繰り返して、
ようやく完成に至りました。

「結ぶ喜び」「着る喜び」と共に、
「受賞の喜び」を感じた幸せなひと
とき、皆様ありがとうございました。

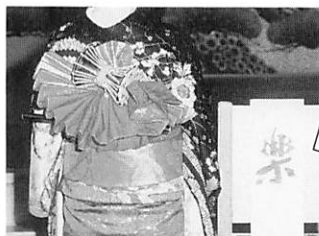
翔賞



翔賞 さくらんぼチーム

翔賞『フラメンコ』

さくらんぼ



アイディア賞 藤鶴会チーム

「あの時のあの帯で結んでみたい」とメンバーの一人、もう頭の中ではイメージが出来上がっている様子。しかし、出来上がるまで、悪戦苦闘する結び役。(なんとたって、まわりからの口やかましい程のアドバイス)今回は中央の一枚の羽根を立てせるのがポイント。当日は羽根もたち、モデルさんにもしっくりあって「パッチリ」と自画自讃のメンバー。出場する度に賞を頂き、もう気分は最高です。でも「一位」がまだもらえないんです。来年は一位めざしてがんばります。

「装いコンテスト出場者」

◎吉原 早苗	◎宮下 千香	◎広幡 久子	◎馬場 淳子	◎畑中 恵理	◎中西 弘子	◎鳥本 博子	◎竹内 幸子	◎曾田 奈津子	◎須崎 由紀子	◎坂 範子	◎亀野 佳恵	◎大道 千春	◎浦川 幸子	◎今村 昌代	◎石田 匡子	◎安達 久理子
◎印は入賞者	◎山田 文枝	◎水野 芳子	◎平山 由香理	◎林 美保	◎西野 花子	◎中川 玉子	◎徳坂 恵子	◎高橋 郁恵	◎鈴木 静子	◎白石 律子	◎小坂 歩	◎岡下 政子	◎ト部 和子	◎姥浦 紀美子	◎井田 瑠璃子	◎石江 睦美

アイディア賞『楽』

藤鶴会

「ヤッター」心の中で叫ぶ。聞き
違い？隣の仲間も同じ思いらしく顔
を見合わす。そのうち間違いない
事がわかり、「一同「キャー」と喜び
の声に変わる。

テーマである「飛鳥」が時代なの
か鳥なのか、よくわからない……。私
達は日本古典の美を琴・笛・鼓で表
現しようとして取り組んだが、なかなか
思うようにいかない。発表はあした、
夜も更けて来たし、今一つ納得のい
かないまま解散するが、なかなか寝
つけない。

リリリンと電話のベル、受話器
を取ると今別れたばかりの仲間の声。
「ネー背中になれ先か手先で屏風
を作ったらどうやね」早速起きてボ

装いコンテスト 加賀屋『飛鳥大ホール』

ディに結んでみる。

当日仲間に説明して結ぶ。みんなも「これよこれ、これに決めよう」とその場で一致。うまく結べるかと心配のまま本番を迎えた。それでも審査員の先生方に理解して頂き、入賞できたことで、苦勞もふっ飛び喜びと変わるコンテストでした。

『雪割草』 お小夜

能登門前に伝わる昔話の主人公『お小夜』という女性をチーム名にさせていただきました。

『お小夜』は、重蔵という男性をひとすじに愛し続けました。

私達も『お小夜』に負けないうくらい着物をいつまでも愛し、お小夜伝説のように、このチーム名が末長く継続されることを目標にお互い努力して行きたいと思います。

『かがやき』 そよかせ

成人式には、色々な帯結びを目にします。皆さんの中にも、結んであげた方がいると思います。

私達そよかせチームは、帯結びコンテストに発表すべき帯結びを、大胆にも成人式にデビューさせてしましました。晴れの成人式、大空に翔びたつ鳥をイメージした作品です。

そよ風チームの初夢は、氷見の海から翔びたつ鳥の夢です。夢はみるものではなく、叶えるものですね。年々レベルアップする帯結びコンテストでは、一本の帯に夢を託してチームで考え合う力と他チームとの対抗が、とても刺激になり勉強になりました。

第8回 初春創作帯結び

平成8年1月21日



『孔雀の舞』 カシオペア

今回与えられたテーマは、「飛鳥」でした。私たちは、飛鳥時代の「色」に着目致しました。飛鳥の時代に高貴な色として用いられていたという「紫」を選びました。紫を基調にして、振袖や帯、小物を揃えました。



『紫の匂へる妹』 花梨

「紫の匂へる妹を憎くあらば人妻ゆえに我恋ひめやも」

私たち花梨は、万葉集の恋の歌からテーマ「飛鳥」のイメージを考えました。一つは飛鳥という時代を、一つは恋人を思ふ歌そのものを。キーポイントは紫色ではなく、「紫の匂ひ」だと感じました。でも、紫の匂ひってどんなにおり？ 甘いのか、すっぱいか、さわやかかしら？

そのイメージを形にすれば、鮮やかなモダンの振袖に、錆びた色づかいの袋帯と濃紫の半巾帯の組み合わせでした。ただ勉強不足の私たちには、各々の個性を生かしきれなかった様に思います。次回の発表会まで、期待していて下さい。美しい花にしたいと思います。

『花舞季』 香沙舞蘭花

娘と一緒に出場出来て、とても良い思い出が一つ増えた様に思っております。

私達は、このコンテストに出場の為に、二回しか集まる事が出来なく



て少し後悔をしています。如何に帯に合った、モデルにも合った帯結びを考える事の難しさを、再認識しました。又当日の他の帯結びを見てきめこまやかな工夫と色合いのすばらしさを、まざまざと見せつけられました。

学院長が以前からおっしゃっておられた「参加することに意義あり」と言う言葉を思い出し、決意も新たに、より長く参加出来る様に誓い合いました。



『鳳翔』 Sweet pea

今年の帯結びのお題は「飛鳥」です。新米の私達五名は考えました。いにしえの奈良の都。

昔から吉祥のしるしとされてきた架空の鳥「鳳凰」にイメージが一致しました。進む方向が決まりましたが、それからが大変でした。大空へ飛び立てるような力強い羽、膨らみのある胴体。威厳のある立派なとさか。広がる尾。「あー。」帯の長さが足りません。

五体満足な鳳凰が誕生しました。感激です！自己満足です！等外でしたが作り出す楽しみチームワークの大切さを知りました。次回へのステップにして行けたら……、と思っています。

『明日香』 カサブランカ

毎年この帯結びコンテストの時期になると、今年は何をしようかと、とても悩みます。

今年こそは、すごいアイデアで、

ビックリするような帯結びをしたいなと思いつきながら実際に結んでみると、思ったとおりにはできなく皆でスランプにおち入る事もしばしばありました。でも、一つの事をみんなで力を出しあい造りあげる喜びをコンテストに参加することによって与えられてとても感謝しております。また今年も機会があれば、挑戦してみたいと思います。

『ロマン』 さざんか

今年も帯結びに参加させて頂く事ができたこの事が一番うれしく思います。きものを着た時、帯を結んだ時の緊張感が好きです。賞を頂くには、ほど遠いのですが「今度こそは頑張るぞ」という気持ちが不思議とわいてきます。仲間といっしょに話し合い考える、そんな時間を持てるのも楽しみです。

きもの着付けが生活の一部になる人生を送りたいと思います。

『蝶の舞』 鈴蘭

「飛鳥の地に蝶が舞うように、美



しく優雅に」仕上げる事ができたかな？

作ってはくずす繰返し。本当に仕上がるのかな。

自分たちの無力さにあきれながら、危ない綱渡りの連続。



「よし、これでいこう！」となったのは、コンテスト当日の朝。

ヘトヘトだったけど、今、振り返れば楽しいとき。互いの持ち味を生かして、四人らしさが出せたかな。

『万葉』 杜の精

万葉とは、万世、永遠と言う意味だそうです。

ミスからミセスまで、巾広く結んで戴ける様、リバーシブルの帯の両面を生かして、角出し、花車風に、遊び心を取り入れ、出来るだけシンプルにと心掛け仕上げて見ました。

私達は着付け始めてまだ一年に満たないフレッシュ？グループ。先輩方のアドバイスを受けながら試行錯誤の上、どうにか参加することが出来ました。結果は、とっても残念賞。

でも少しは帯結びに合った着物、髪型、そして小物とトータルの美が出せたのでは……。

帯結びを通じ、教室の皆さんが一人になれた事を感謝致します。

『装いコンテスト』 小坂 歩

装いコンテストに出場することに決まっていたものの練習は、いつもより力の入ったものとなりました。お教室の皆さんが一つにまとまりとても良い雰囲気のもとで練習に励むことができたと思います。少し緊張気味だったけれど、早く練習の成果を発揮したいという複雑な気持ちだったことを今でも強く覚えています。

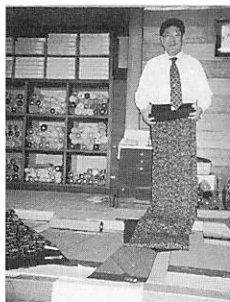


背すじをピンと伸ばして、自分をアピールしている時、気がひきしまった感じで、とても気分が良かったです。いろいろな帯結びを見ることができ勉強になりました。そして自分自身が今まで以上に着物の良さを感じる事ができたことを何よりもうれしく思っています。

一泊研修会

講師以上による恒例の一泊研修会を和倉温泉「海望」にて開催。今年のテーマは『編』。各自編模様のきもの、帯を持ち寄っての研究会となりました。

研修会に先立ち、春木昭樹様に「毛万筋」「格通し」について、お話を伺いました。





気多大社の流鏝馬神事について

当気多大社は大国主神を祀り延喜の制では明神大社に列し、能登国一の宮として古くから国家の尊崇と衆庶の信仰を得て来ました。我が国最古の和歌集である万葉集には、はやくもその名が見え、例大祭は古くは三月三日に行われ、流鏝馬神事とも称したと伝えられています。

これはその昔、御祭神が邑知湯の大蛇を退治し、邑民の平安を招いたという故事にちなんだ神事です。現在は祭典後蛇の目の大宮司以下、弓、槍、太刀でしとめるという作法でおこなわれています。記録によればもともとは流鏝馬であったものが歩射に変化したことが知られています。享祿四年（一五三二）に書写したという祭議録には、「三月三日、奉桃花流鏝馬神事祝ニス 蓬餅犬舌餅小酒他」とあります。

いつの時代から現在のように変化したかは不明ですが、その後流鏝馬が行われたという記録は見あたりません。古い祭議を復元するということは、神道にたずさわる我々の使命であります。鶴岡八幡宮、明治神宮など各地で流鏝馬を復興奉納している小笠原家第三十世清信氏に懇請しましたが、その快諾を得て、四五〇年ぶりに昭和六十二年四月三日より復元奉納されるに至ったのであります。毎年四月三日午前十一時より奉納される流鏝馬神事は、総奉行以下三十余名が時代装束を着用して所定の位置に着きます。そして鎧直垂姿で乗馬した射手が馬場を駆けながら三つの的を三回繰り返して射るものであります。勇壮、華麗な日本独自の神社にふさわしい伝統奉納神事であるといえます。



三井秀夫宮司様
(宮司室にて)



気多大社宮司 三井秀夫

(パンフレットより)

四月三十時から、羽咋気多大社にて「流鏝馬神事」がとり行われました。興味のあった衣装着付を、三井宮司様のご配慮で見学させていただきました。
小笠原道場様の礼法に則った見事な着付でした。珍しい夏鹿の毛皮が印象的でした。

授与式と講演会

平成八年八月三日 於 金沢シティモンドホテル
 平成八年八月四日 於 七尾福井亭
 平成八年八月四日 於 ホテルニューオータニ高岡

平成八年度、山原昌娃きもの着付学院の授与式と講演会が例年のように開催されました。

今年は金沢（八月三日 金沢シティモンドホテル）、七尾（八月四日 福井亭）、氷見（八月四日

ホテルニューオータニ高岡）と三会場で、それぞれに盛大に行われました。

講演会は金沢会場に、金沢市教育長、石原多賀子先生、「美しい女性となるために」と題し、琴線にふれるお話をいただきました。

七尾会場は、エッセイスト 小林良子先生「能登のちよつといい話」を、ユーモアたっぷりに講演いただきました。

授与式の実行委員会として

金沢講師会胡蝶蘭実行委員長

神田橋恵美子



講演される金沢市教育長
 石原多賀子先生
 （金沢会場）

去る八月三日、金沢での第一回目の授与式が行われました。会場一杯に喜びと感激が漂っていました。

今、仮に打ち鳴らした鐘の音を、これからの皆様方のスタートラインとするならば、今後の生活の中に大きく音響の輪を広げて行って頂きたいと思っております。

又、この度は金沢市の教育長でいらっしゃる、

石原多賀子先生の講演も行われました。

テーマ「美しい女性となるために」のお話は、御自身の外国でホームステイを通しての体験談でした。

テーマの主旨は「三S」すなわち、「スマイル・シンブル・サービス」の三つの精神を持ち合わせた、トータルバランスのとれた女性の美しさにひかれたということです。

簡素でいて気のきいたおしゃれが出来、言葉以上の大きな役割を果たすスマイル精神、相手の立場を理解できる豊かな心の持ち主、これからは飽食飽満の我国では学ぶことの難しい部分もあり、又、物事を多面的に見る事の重要性を再認識しました。



新講師による模範演技





師範の 三浦一枝先生

氷見教室の授与式とテーブルマナー

八月一日から始まった高岡七夕まつりの短冊が、強い日差しの中で、ガラガラと光る暑い日（八月四日）、ホテルニューオータニ高岡にて、氷見教室の証状授与式を行いました。

いつものアットホームな氷見教室の姿でした。最初に、新講師による模範演技、続いて指導員及び講師資格の証状授与を行いました。その後、ホテルニューオータニ高岡の中谷先生の御指導の元で、テーブルマナーを行いました。着席の仕方から始まり、ナプキンの扱い方などの細かい説明を聞きながら、おいしい料理をゆっくり時間をかけていただきました。

又、隣の方々と楽しくくおしゃべりをし、満ち足りた一日でした。山原学院長不在の授与式で、少し物足りなさもありましたが、氷見教室の仲間、に、又一つ新たな、「チームワーク」の力が生まれたように感じました。



氷見連鎖校授与式



講演されるエッセイスト
小林 良子先生
(七尾会場)

授与式を終えて（七尾会場）

実行委員長 石川 勝子

軽い気持ちでお引き受けした授与式・講演会の実行委員。でも期日が近づいて来るにつれ、先生方にあの点について、この点についてとお教えいたたく度に、ああそうか、それも忘れていたとあわてるばかりで、十分な準備もできないままに当日を迎えてしまいました。



指導員のみなさん

ですから百人余りの多勢の方々にとっても満足いただけることはできなかったらうと思います。でも、そういったことに目をつむり、皆様方はおごそかに、又華やかに盛り上げて下さいました。着付の真髄は単に技術的なことばかりでなく、思いやりの気持を育てるものでもあると改めて思いました。教室に通っていて本当に良かったと思います。今回の運営のまずさに懲りることなく、来年度も是非ともより一層充実した会になるよう祈ってやみません。参加して下さいました先生方をはじめ皆様方、本当にありがとうございました。

資格取得者一覧

師 範

三 浦 一 恵

鹿島郡鹿西町能登部下一〇五―四一



師範の資格を戴き感無量です。これも山原学院初め諸先生方のお導きは元より、教室の皆さんにささえられ今日の日を迎えました。

振り返れば学院と皆さんの足跡を残そうと「翔」の創刊号編集のお手伝い、又第一回目結びコンテストには優賞の盾を頂いたことなど、懐かしい思い出がよみがえります。今後も肝に命じより一層努力する所存です。

講 師

松 本 敬 子

羽咋市東川原町苗代六〇



着付を始めてから長い年月がたちますがほっとした気持ちです。これも、山原先生の御熱心な御指導のたまものと感謝しています。先生方や共に学んだ人達との

出会いを大切にし、これからも励んでいきたいと思っています。

近 江 恵 実

鹿島郡鹿西町能登部下



講師の資格を得ることが出来、大変嬉しく思います。ここまで来れたのも、周りで支えて下さったみなさんのお陰だと本当に感謝しています。これからも、今までのことを無駄にせず、日々、勉強していきたいと思っています。

松 田 美 恵 子

羽咋市四柳町一二一



今日講師という資格を頂くことが出来ましたことは、山原先生始め諸先生方のお陰と、家族の理解と協力があつたからこそと感謝しております。今後より一層努力し頑張りたいと思いますので、ご指導の程お願いいたします。

石 田 匡 子

鹿島郡鹿島町芹川



母に勧められ、通い始めた着付教室。御迷惑をお掛けしてばかりの私ですが、先生方の温かい御指

導のお陰で続ける事ができました。深く感謝致しますと共に、これからは、少しでもお手伝いが出来たらと思っています。

寺 島 玲 子

七尾市後島町イ部五の二二



早く綺麗に着物が着たい。半年の積りの入校が居心地の良い教室のお陰で講師の資格取得まで頑張れ感謝の一言です。これからが本当の着付の始まりだと思ひます。茶道と共に日本の文化を広めて行けたらと思っています。

杉 森 洋 子

七尾市千野町ラ部八七の四



自分で着物が着れたら、自分で帯が結べたら、そして娘に自分の手で着物を着せてあげたいとの思いで習い始めました。これからもこの気持ち忘れず、着付を通じて出会った人達との和を大切に、頑張りたいと思います。

伊 豆 奈 緒 美

七尾市佐味町二部二六番地



「自分で着物が着れたらいいな」という軽い気持ちで始めた私ですが、今では講師の資格を得る事ができ、喜びと先生方への感謝の気持ち一杯です。まだまだ勉強する事がたくさんあります。今後一

毛糸・手芸・ボタン・コットン

双 葉

羽咋市旭町コ139番地
TEL (0767) 22-1249

手仕上げの店

上田クリーニング

羽咋市東川原町
TEL 22-3337

LADIE'S
SHOP

Hirata

男子専科ヒラタ

羽咋市中央通り ☎ 22-0758

層努力したいと思います。

高木 美智枝

七尾市南藤橋町子部三



初めて一人で着物が着れた日の事。試験会場の緊張感。合格通知が届いた時の感激。忘れられない思い出です。

着る事、着せる事の喜びを教えて頂いた山原先生をはじめ諸先生方、本当にありがとうございました

清水 厚子

七尾市矢田町サ部六四番地



綺麗に着物が着れたら、又、人に着せて上げられたらと習い始め、諸先生方や良き先輩に恵まれ熱心で温かい御指導を受け、講師の資格まで得る事が出来、心から感謝しています。まだまだ未熟者、これからも勉強したいと思っています。

平山 由香里

鹿島郡田鶴浜町吉田



自分で着物が着たいと思い習い始めましたが、その時は講師の資格が得られるとは思っていませんでした。

先生方の熱心な御指導により取得でき、大変に感謝しています。今後も、より努力して頑張っていきたいと思っています。

須崎 由紀子

七尾市万行町七七部四番地



自分で着物が着れるようになりたいと思いはじめた着付でしたが、この度講師の資格を頂く事ができ、諸先生方の御指導と仲間の励ましのお陰と感謝しております。これからも努力して行きたいと思っています。

石井 美千子

七尾市鶴浦町九部五八番地



着物にたずさわっている仕事をしている私が、一人で自由に着れるようになりたいたいの気持ちで始めたのです。諸先生方始め、お友達の方々の皆さんのお陰と感謝し、講師の名に恥じないように前向きに頑張っていきたいと思っています。

鷹合 万里子

石川県七尾市国分町ア一三



講師という資格をいただいて、それに応えられる技術が私にはあるのだろうか？資格をいただいた時の感想でした。資格に負けないように着物を好きになろうと目標を決めて、これからもがんばっていこうと思っています。

原 裕美子

七尾市天神川原町ヲ部七三ー四



自分で着物が着れ、娘にも着せたいと思ひ、習い始めました。「お母さん」「着物着せて」「ハイ」と、言えるように、基礎を忘れず頑張っていきたいと思っています。

佐藤 徳子

七尾市西藤橋町七八ー四四



「一人で着物を着てお茶会に出たい」というのが習いはじめたきっかけでした。「着物、帯のたのみ方も知らなかった私が、自分で着物を着て、帯をしめることができる。」この感激を忘れず勉強したいと思っています。

三崎 紀恵

氷見市万尾五一五



試験と言う、独特の緊張感を味わったと同時に、終ったあとの解放感は、久しぶりに、学生時代に戻った様な気分でした。今後も、感謝の気持ちと、初心を忘れず、奥の深い着付の勉強に励んで行きたいと思っています。

中村 直子

氷見市飯久保二六〇八

講師試験の合格通知を受けた時、今までのつらかった事がふっとんでしまいました。教室に通い始めて、良き先生、良き

美しい・楽しいきもの

本橋 司

〒926 七尾市つつじが浜3-53
☎(0767)52-4886

西部観光バス

旅行には是非ご利用下さい

氷見市幸町25-49
TEL(0766)72-2179

社長 西塚友彦

農協指定修理工場・
車体整備2種特認工場

SBT (有)志雄板金

子浦 ☎29-3636
FAX 29-3629



矢代 かず子

氷見市阿尾二八八二

仲間恵まれ、ここまで到達できました。これからも楽しく、着物に親しんで行きたいと思っています。



上杉 真美

富山県氷見市大野三三五一

師の名に恥じないように、前向きに頑張っています。



明前 久美子

富山県氷見市柿谷三三六一

着物が好きで、自分で着物を着られるようになりたいと思い、着付教室に通い始めました。先生方のお陰で講師の資格を頂くことができました。まだまだ未熟な私ですが、これからも頑張っていきたいと思っています。



念願の講師資格を得ることが出来「うれしい」の一言です。御指導して頂いた先生方、励ましてくれた仲間心から感謝しています。



草山 令子

富山県氷見市朝日本町二五二二

謝しています。まだまだ未熟者ですが、これからも頑張りたいと思っています。



星場 徳子

富山県氷見市泊一七二一

自分の時間が持てる様になったのを機に、着付を習い始めました。私に着付はむいていないのではと挫折しそうな時もありましたが、良き師、良き仲間恵まれ、お陰様でここまでくる事が出来、感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございます。



濱井 浩美

氷見市島尾一九七五

この度の合格は、御指導くださった先生方や先輩の皆さん、そして、励ましあった同期の方々のおかげに他なりません。たくさんの方々に感謝すると共に、今後さらに精進し、技術の向上に努めたいと思います。



辻本 清子

富山県氷見市阿尾五七一

大好きな着物にふれていられるのは、私にとってとても幸せなことです。自分で着物を着ることができるようになるのは、長年の夢でした。これからも、少しずつでも、着物にかかわってゆきたいと思っています。



東海 秀子

氷見市窪一三六八

遊び心で通った着付教室。習う程むずかしく着物の奥深さを知りました。悪戦苦闘の末、今度講師資格に合格し嬉しく思っています。



大橋 裕美子

富山県氷見市日名田二四三六

娘の誕生がきっかけで、着付を習い始めました。途中、次女の妊娠、出産などがありましたが、こうして講師の資格を得る事ができ、感無量です。諸先生方、仲間、家族に感謝の気持ちでいっぱいです。



布尾 真弓

富山県氷見市柳田二八三三

私は着物の丈に自信が持てないまま、試験当日を迎え、下ばかり気にしていたような気がします。これからは自信を持って着れるよう、また着せれるよう努力していきたいと思っています。



濱畑 紫穂

富山県氷見市島尾九三九二

着物が好きで習い始め、ついには講師の資格試験を受ける運びとなりました。講師資格を頂いた今、新たな気持ちで頑張りたい、どんどん実績を積んでいきたいと思っています。励まして下さった先生方には感謝の意でいっぱいです。



竹腰 順子

氷見市湖光二八九

講師資格試験に合格できたのも先生方や、一緒にがんばってきた仲間のおかげだと思っています。これからが、スタートだと思っております。トだと思つて技術の向上に努力を重ねていきたいと思っています。娘の成人式の着付けが楽しみです。

大門 そよ美

氷見市加納一四四二―二五



講師免許授与式の
前日、袋帯二重太鼓
の模様の出し方が分
からず、自分の力の
なさに考えさせられ
ました。

これからまだまだ練習をし、自信を持っ
て人から喜んでもらえるように頑張っ
てゆきたいと思っています。

羽田 美穂子

河北郡宇ノ気町字大崎潮見台一〇一



着付が苦手の私に
は、ここまでの道は
長く感じました。
これから先は、着
付とのつきあい方を
ゆっくりと考えなが
ら進みたいと思っています。

先生方、一緒に勉強した皆さん、どうも
ありがとうございました。

岡田 昭子

河北郡高松町内高松



着物が大好き、自
分で着られたら、と
思い習い始めて二年
余り、先生方のご指
導の元、講師の資格
まで頂くことができました。

感謝の気持ちでいっぱいです。
今後、初心を忘れることなく、より努力
し、学んで行きたいと思っています。

竹田 正美

河北郡高松町字高松レ二四



着物姿に憧れ、自
分で着物が着れるよ
うになればと思っ
て始めた私が、講師
の資格迄頂くことが
できました。

これも、熱心な先生方の御指導と、励ま
しあえる仲間めぐりあえたお陰だと感謝
いたしております。

中川 智佳子

富山県高岡市醍醐六四一―二



お茶会で着せても
らう機会が多かった
私が自分で着付を習
い、始めて着せた時
の汗だくになった思
い出。

先生の「みなさんすぐきれいよ」の一
言で頑張った試験。もって着付の勉強をし、
上手になれたらなと思っています。

坪田 妹子

石川県羽咋市西釜屋町ノ七〇一六



「自分で着物が着
れる様になればいい
ね」と言って友人と
始めた着付。

袋帯・名古屋帯で
お太鼓の練習から相
手に振袖、黒留袖を着せる練習、暖かい先
生達に励まされて講師の資格をとることが
出来、これからも着付の勉強を続けていき
ます。

亀井 美樹

鹿島郡鳥屋町新庄一―三



本当に嬉しい気持
ちでいっぱいです。
山原先生をはじめ、
御指導いただいた先
生方には心から深く
感謝致しております。

本当に有難うございました。
これからまた気持ちを新たに頑張りたい
と思っています。

品川 真粧美

石川県鹿島郡鳥屋町宇黒氏一〇地一〇



小さい頃から着物
が好きだったので、
せめて自分で浴衣く
らい着られたらと思
い、習い始めた着付。
そんな私が、講師の
資格を取得できるとは、夢にも思いません
でした。

今後も、向上心を持って頑張りたいと思
います。

川森 芳子

鹿島郡田鶴浜町田鶴浜ち四六―七



退職を機に自分で
奇麗に着物を着たい
との思いで遅まきな
がら習い始めた着付。
今講師の資格を頂き
先生、若い仲間の皆
さんのお陰と感謝の気持ちで一杯です。

これからも機会ある毎に着物に触れて行
きたいと思っています。

井田 孝子

鹿島郡中島町西谷内口の一〇二



一人で着物が着た
い、又、娘や友達
にも着せて上げたい
の気持ちで教室に
入り、先生方のご指
導のお陰で講師の資
格を得ることができ、感謝で一杯です。

これからは教室の皆さんと楽しみながら
一層頑張りたいです。

渡邊 美也子

金沢市法島町二番一七号



今まで上手に着る
ことに一生懸命でし
た。まだ十分では
ありませんが、今後は
さらにコーディネー
トにも気配りしなが
ら楽しく装い、いろ
いろの応用ができる
ようになれたら嬉し
いと思っています。

今後共よろしくご指導下さい。

名田 有紀

金沢市鈴見台三二―一七



自分で浴衣が着た
いという軽い気持
ちで習い始めた着付
が、今、講師の資格
を戴くまでになりました。
覚えが遅く、忘れ
るのは速い私ですが、
これも山原先生、諸
先生方のご指導のお陰
です。

本当にありがとうございました。

金沢市法光寺町三ノ六



自分で浴衣が着れるようになればなあと、いう憧れが着付けを始めたきっかけです。

教室では、着付け

の習得に加え、沢山の方との出会いがあり
励まされながら楽しく充実した時を過ごせ
ました。今後もし宜しく願います。

金沢市旭町三丁目一五



踏み出した何気ない
一歩が「講師」と
いう途に続いていま
した事を、もったい
なく感じております。

これより先も、先生方の指導のもと切磋琢磨、歩み続けたいと思っております。

金沢市大浦町ホ四―一



着付を自分で、と
思い続けやっと見
つけた教室、すてきな
仲間との出会い、先
生方の親切なご指導、
熱意で得た着る楽し

さ、着せる喜びを学び、そして一期一会を大切に、今後も「継続は力なり」をモットーに努力していきたいと思います。

金沢市菊川二丁目一八番四号



着付を習い始め、好きという思いと、諸先生方の御力で皆様についていき、講師の資格を頂けた気がいたします。「継続は力なり」今後も身についた着付ができるよう努力をし、着る楽しさ、着せる喜びを実感していきたいです。

金沢市柳橋町甲四五の六



三人の子供を育てながらなかなか大変でしたが、どうにかここまで辿り着くことができました。資格しく思います。資格が取れると、なんだか気がひきました。うな、今迄になかった自信がついてきたように感じます。

石川県河北郡宇ノ気町内日角二一四一三



一つの目標に向かって皆で頑張り、味わう緊張感。それを乗り越えて手にした喜び。ここまで来るまでに、諸先生方が色々なことを惜しみなく教えて下さった様に、私も少しでも着物の素晴らしさを伝えていきたいらと思います。

金沢市新神田一丁目八の一〇



ながら講師目指して頑張っていました。山原先生はじめ諸先生方、そして皆さんにはとても感謝しています。今後共よろ

富山県砺波市西中二〇八



暮らしの中で節目には、必ず着物。そして日本の民族衣裳です。それなのに一人で着ることも出来ないなんて思ったの

河北郡津幡町横浜に六六の三



自分で自由に着物が着られたらいいな、娘に着せられたらいいな、との思いで教室へ通い始めました。諸先生方や同期の皆様

金沢市堅田町甲一四五番地



が心の中に。そんな時、縁あって着付け教室と出会いました。これからも、着付けを通して私自身、成長してゆきたいと思

金沢市神宮寺町一―三〇



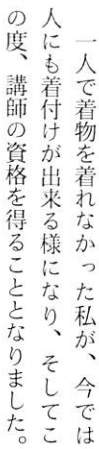
主人の転勤で金沢に來ましたので、着物について少しでも身につけたいと始めました。先生はじめ、ご一緒の方達に恵ま

石川県金沢市才田町甲一九七



美しいものの姿が
似合う女性になりた
いワ。そして、一人
で着こなしが出来て、
また外の方にも着付
けてあげられればそ
ういう気持ちで、こ
れからも、諸先生方
の御指導を仰り、一
つ一つ身につけてゆ
きたいと思います。

金沢市小坂町北二四二





これも、山原先生を始め、諸先生方が熱心に御指導してくれた御陰と深く感謝しています。

大矢 保子

金沢市柳橋町甲四七―三



和裁を習い自分でも着れたらと長年思いつけた着付も、先生方の御陰で此処まで来る事が出来ました。覚えの悪い私、若い人達について行けるよう復習した事もありました。人前での緊張感、着れた感動、忘れないよう楽しかった。

北澤 由江

金沢市山の上町四〇の七



結婚を機会に金沢へ来た私ですが、もっといろいろな人と出会いたくて、着付教室に通いはじめました。この度、講師の資格を取得でき喜んでます。これから頑張りますので、何卒ご指導の程よろしく願います。

田中 あゆみ

金沢市岸川町ヲ四七ノ三三



着物を扱う仕事柄、自分の仕事以外の分野での着付について少し勉強しようと習い始めたのが、習え

ば習うほど欲が出てとうとうここまで来てしまった、と言うのが一番の実感です。今後も先生や皆さんと共に、頑張ります。

桐畑 理絵

石川郡野々市町本町六丁目



「一人で着物を着れる様になりたい」と簡単な理由で始めましたが、「もっと、きれいに」「人にも着せたい」と段々と欲と興味が出てきました。これからさらなる勉強に励み、美しく着こなせるように努力したいと思っています。

松井 香枝

金沢市小坂町北三ノ七



自分で着物が着れるようになりたいと思いついた着付教室で着付が、講師資格まで頂けるとは夢にも思いませんでした。これからこれを励みに着付けを続けていきたいと思っています。先生方本当にありがとうございました。

竹田 妙子

金沢市御所町一ノ二〇八



着付教室に通い二年余りになります。ますます着物の魅力に惹かれていきましました。より美しく、女性らしく、そして優しく人を思いやる。自信を持って着付が

できるよう頑張ります。

奥村 真理子

金沢市南森本町ワ三―一



私の始めたきっかけは「ゆかたを自分で着たい。」と思いつ、着付けを始めました。だんだん「着せる楽しさ。」というのを感じようになり、これからはもっと練習をして、その人に合った着付けをしていきます。

徳田 ひろみ

石川県河北郡津幡町上矢田八三〇



私が、着付けを習いはじめて二年がたち講師の資格を頂き、本当にうれしく思います。これからも練習に

指導員資格取得者一覧

【平成八年一月】

高嶋 久子	松山 昌子	竹下 和美	清水 珠代
山 恵美	角田 恵	畑中 恵理	久保 美智代
宮下 千香	山田 文枝	曾田 奈津子	高橋 郁恵
山森 都	藤澤 千恵子	中村 洋子	谷内田 弘美
原田 由美子	村田 千保	三原 三世子	石橋 静子
棚田 啓子	林 美保	宿谷 弘子	卜部 和子
水野 芳子	広端 久子	井田 瑠末子	山田 昭子
今村 昌代	吉原 早苗	馬場 淳子	川島 ひとみ
上坂 円香	三宅 あゆみ	二宮 徳子	千田 洋子
二口 富子	喜多 加奈子	川那辺 桂子	山本 美紀
宮本 端江	橋本 一美	村松 ひろみ	吉川 祐美子
中川 玉子	坂 範子	徳坂 恵子	塩嶋 国子
林 文子	松田 敏子	円井 多美子	藤村 智子
円井 知美	古谷 恵美	今井 幸子	

教室だより

総会に参加して

嶋田 京子

爽やかな六月、北海道定山溪に於いて、今年度の総会が開かれ、参加させて戴きました。私にとって初めての北海道は期待通り雄大で本州とは違った風景でした。

総会の前日に観光した小樽では、今話題の石原裕次郎記念館や、オルゴール堂、北一硝子店などゆっくり見て回り、食事



池田家のボランティア

七尾市の文化協会が管理されている池田家のお部屋で、日頃きもの着付の勉強会に使わせてもらっています。

今年もお庭の草むしりを、左記の皆さんでさせていただきました。

宮島 まり子
浅井 美智子
小林 美紀
福田 二美江
浜中 由紀子
垣地 八重子

百万石まつり

尾谷教室 尾谷 幸子

百万石行列の仕事を手伝うようになって今年で九年目。六月十四日は目の回る様な忙しさである。この日はかつら士、着付士、顔士とそれぞれ担当者が二十〜三十人程いる。私のこの日の仕事は顔士である。

まず浴衣に着替えてかつら士の所で羽二重を回してもらう。次に顔士の所へ来る。スツピンの顔にどう

らんを薄く延ばして塗る。その上に固形のファンデーションを水につけたスポンジで塗り、ややピンク色に仕上げる。昔は水白粉を真白に塗ったらしいが、今の若い人には余り人気がないらしい。眉も自分の眉を生かしてその上に描いていく。目元とはほかにピンクを入

れ可愛らしさを出す。目尻に赤を入りました。



少し入れ、その上にアイラインを引く。口元はやや小さめに仕上げる。しとやかなお松の方と可愛い珠姫さん達の出来上りである。私にとって九年目の手慣れた仕事でも化粧をし、着付をしてもらうのは一生に一度の思い出となる日。どの人にも手は抜けない。みんな奇麗に仕上げてもらおうと必死である。私も又、必死で化粧に励む一日である。

金沢中日文化センターの皆さんで、兼六園へお花見に行きました



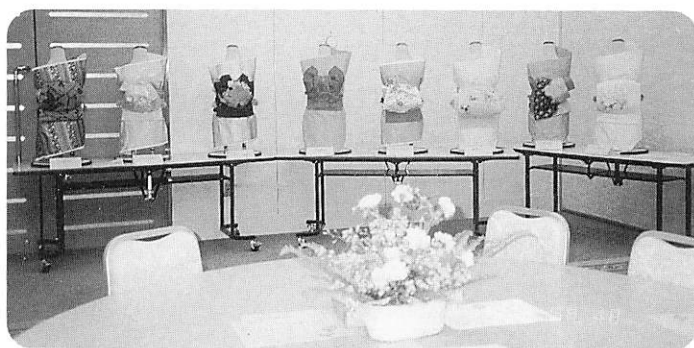
フォーラム七尾

フェスティバル

坂本さゆり

和紙を着物に見立てて帯を結ぶ。紙の上に帯を結ぶ!? 果たしてどんな仕上がりになるんだろうか? 初めての試みに挑戦。

和紙にはそれぞれ、可愛らしい色あい、キリッとした斬新な模様ものなど様々、持ち寄った名古屋帯、小物と色のバランスを見て配色合わせよりスタート。和紙をボディにさりげなく巻きつけ、そして実際に結ぶ。身近に見る帯結びではあるが、何となく心が踊る。山原



学院長の手ほどき、ご指導を受けながら一つ一つ、結んでゆく。全体の仕上がりを見て感動。一枚の和紙が帯にとけこみ、ちゃんとしっかりなじんでいる。着物だけにとられず、ここにも帯が生きている。その発想に拍手喝采。

像力を養うことによって生まれてくるものだ!!と実感した。そして学院長の言葉より「習うという事は、長く続けて慣れること」を思い出す。この慣れの中から、又一歩研鑽を重ね、新たなものに挑戦し続けていきたいと思った。

総おどり初体験

浅井美智子

七月十九日(金) 台風六号の心配なし。

提灯が立ち並ぶ御蔵川河畔一周八百メートルを、市内四十八団体約三千人の浴衣姿の人の波。祝い歌「七尾まだら」から「港ヨイサ」へと、ヨイサ、ヨイサ、ソリヤソリヤと、かけ声も賑やかに、私も踊りの輪の中に入って、なんだか大きな体が軽くなった感じ……。楽しく身も心も弾む思いでした。好い汗を沢山流し、終わった後の心地良い疲れと掛け声の余韻に酔いしれました。来年もまた笑顔で皆様にお会いしたく心待ちにしております。

今年から総おどりのお世話を、講師会が中心となつてする事になりました。ご参加頂きました皆様方ご協力本当に有難度うございました。



総おどりゆかた着付

ボランティア

七尾市の最大のイベントの一つである港まつり、市民総おどりの折、市民の皆さんのゆかたの着付をしました。

今年は労働会館、商工会議所、パトリアの三ヶ所での着付をしました。

左記の皆さんのボランティアをいただきました。

山原 昌娃・織田しずゑ・中座 道子
坂本さゆり・小林 美紀・池田 孝子
浅井美智子・久木満津美・水上 美枝
福田 公枝・浦辺可代子・上島佐代子
小沢 和代・河原佐代子・吉田 利子
糸屋紅仁子・浜中由紀子・畑中 芳子

平成八年

市民総おどり参加者名

山原 昌娃・中座 道子・坂本さゆり・小林 美紀・池田 孝子
浅井美智子・久木満津美・福田 公枝・浦辺可代子・上島佐代子
吉田 利子・糸屋紅仁子・浜中由紀子・畑中 芳子・藤沢 久江
赤坂 良子・伊藤 弘子・大野 和美・中村真理子・藤巻 洋子
吉川美也子・倉田 智子・中村 晴子・滝中きみ子・今田 陽子
宮島まり子・福田二美江・垣地八重子・高木美智枝・船塚満智子
今田 由美・中原加奈子・三浦 一枝・森 千代子

総踊りが終わろうとしている頃、一枚の紙片を差出す方が居られました。ありがとうございます。

着たゆかたが総おどりに
一さけ映えるの嬉しい

和裁部誕生

七尾講師会は、今年和裁部をつくりました。

午前の部の講師は、林昭子先生にお願いしました。夜の部は、小沢和代先生にお願いしました。

手を動かす事の楽しさを味わいながら、ゆかたを仕上げました。着物を縫う事によって自分の着物の寸法を知り、その大切さもわかりました。

手を動かしながら、口も動かしつつ、楽しい共有の時間を持って、とても良かったです。



行事予定

◎十一月十日、七尾サンライフにおいて「ザ・シーサイドマンヨウ」が開催されます。私達も参加します。

◎一月十九日、毎年恒例となっている初春帯結びコンテストは、加賀屋 飛鳥大ホールにて開催されます。

編集後記

※表紙写真は、高山植物で、「タカネ、マツムシソウ」という名の大変めずらしい花です。

八方尾根にて、写真家の七尾市 島木茂さんが撮影されまして作品を掲載させて頂いたいただきました。ありがとうございます。

多数の方々の御協力を得まして「翔」十二号を発刊する事が出来、嬉しく思っています。

忙しいながらも着物を通して、それぞれ地域で活躍されている姿を思い浮かべながら、新鮮な機関誌になるようお願いしつつ……。

その構成するまでのむずかしさ、又、完成した時のよろこびを味わっています。これからも、あたたかい御指導と御協力のほどよろしくお願い致します。

ありがとうございます。

編集委員

織田しずゑ 柏原登代美
水上 美枝 堀井 紀子
和泉 恵子 浦辺可代子
石川 勝子

翔 第十二号 平成八年十月一日発行
発行 全国きもの指導者協会認証校
山原昌娃きもの着付学院

〒926 七尾市藤橋町寅二二六一
TEL (076) 511-2625
FAX (076) 511-7556
編集 翔 編集委員会
責任者 山原昌娃
フタバ印刷株式会社
〒926 七尾市飯川町き部三五番地
TEL (076) 571-3100



——— ころの時代21世紀 ———

『やすらぎの和風感性を求めて……』

21世紀は、新しい創造とやすらぎの時代と言われています。しらず知らずに、私達は、「やすらぎの和風生活」を求めているのです。

◇ 春直呉服店

七尾・中央通 ☎53-0423

その女性も応援します。

安心きものの店

呉服の老舗



大若本店

一本杉店 石川県七尾市一本杉町111番地
〒926 TEL (0767) 52-3700(代)
FAX (0767) 52-3702
アルプラザ店 石川県鹿島郡鹿島町井田
〒929-17 TEL (0767) 76-2500

ストレッチレース
製造販売



ハタ工業株式会社

代表取締役 羽田 和立

河北郡高松町字高松ノ8の2 ☎(0762)81-1111(代)

北陸電力公認



電気工事一般

フタクチ電設工業株式会社

石川県河北郡高松町字高松ミ5-3
TEL (0762) 81-1918(代)
FAX (0762) 81-3128
☎929-12



洋菓子・喫茶

ベルン

羽咋市東川原町 ☎(0767)22-5230

渡邊 継

吹きガラス工房

金沢市辰巳町ト63

iTEC

アイテック株式会社

〒929-14 石川県羽咋郡志雄町菅原464
TEL (0767) 29-4633
FAX (0767) 29-4772

代表取締役 和泉 博